

心電図アカデミー2 in札幌

日常臨床に携わるメディカルプロフェッショナル・若手医師・研修医の方を対象に、
心電図の読み方を判りやすく解説いたします。

日時 2023年7月8日(土) 13:50~16:10

会場 札幌コンベンションセンター 1階 第3会場

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

『基本となる12誘導心電図判読のための心電図レッスン』

座長：池田 隆徳 先生 東邦大学大学院医学研究科循環器内科学

座長：高橋 尚彦 先生 大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座

1) 「12誘導心電図を判読するうえでのポイント：器質的病態編」

※虚血性心疾患、特発性／二次性心筋症などを中心に

演者：芦原 貴司 先生 滋賀医科大学 情報総合センター・医療情報部・循環器内科

2) 「12誘導心電図を判読するうえでのポイント：特発性病態編」

※WPW 症候群、遺伝性不整脈疾患、電解質失調を含めて

演者：添木 武 先生 徳島大学大学院医歯薬学研究部 実践地域診療・医科学分野
循環器不整脈学

◆定員：380名 ※定員になり次第、募集を締め切らせていただきます

◆お申し込み方法

フクダ電子「心電図アカデミー2」 <https://www.fukuda.co.jp/medical/course/> は、
第69回日本不整脈心電学会学術大会の参加費が必要です。

大会ホームページ <https://www.ace-enterprise.net/jhrs2023/education/> よりお申し込みください。

※ キャンセル待ちはございません。受講希望の方は必ずお申し込みください。

※ 原則返金はできません。お申し込みの図解を熟読の上、お手続きください。



◆JHRS認定心電図専門士更新単位を希望される方へ

本セミナーにより更新単位(10単位)が取得できます。

受講証明書の配布はありません。会場前の受講受付で入場・退場時に【来場二次元コード】を読み取り、単位登録いたします。
遅刻および早退は単位認定できません。

◆参加登録およびJHRS認定心電図専門士資格についてのお問合せ先

第69回日本不整脈心電学会学術大会運営事務局(株式会社ACEエンタープライズ内)

E-mail : jhrs2023@ace-enterprise.net

問い合わせ先:フクダ電子株式会社 心電図・超音波講習会窓口(☎0120-155-737[受付時間]平日9:00~17:00)メール fsemi@fukuda.co.jp

※心電図アカデミー1につきましては、[nk-seminar02@db.nkc.co.jp](https://www.nk-seminar02@db.nkc.co.jp)(日本光電・心電図アカデミー1係)にお問い合わせください。

座長の言葉

『基本となる12誘導心電図判読のための心電図レッスン』

座長：池田 隆徳 先生 東邦大学大学院医学研究科循環器内科学
高橋 尚彦 先生 大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座

循環器診療に携わる医療関係者にとって、心電図検査は診断におけるファーストステップと位置づけられている。心電図を正確に読むことができれば診療の幅が大きく広がる。心電図が正常かどうかの判断はある程度できても、一歩踏み込んだ判読あるいは心電図所見について助言できるまで理解している医療人は少ないように思われる。その理由は、心電図にはバリエーションがたくさんあり、心疾患あるいは不整脈ごとに特徴的な所見を知っていなければならないためである。どの学問においても王道はなく、地道に1つ1つ理解していくことがエキスパートになるための早道かもしれない。日本不整脈心電学会では毎年メディカルプロフェッショナル向けの心電図判読セミナーを開催している。今回「基本となる12誘導心電図判読のための心電図レッスン」と題して、この領域に造詣が深い2人の先生方を招聘して講演していただくことにした。

芦原貴司先生には、器質的病態編として、虚血性心疾患、特発性/二次性心筋症などを中心に12誘導心電図を判読するうえでのポイントについて解説していただく予定である。次に、添木武先生には、特発性病態編として、WPW症候群、遺伝性不整脈疾患、電解質失調を含めて12誘導心電図を判読するうえでのポイントについて解説していただく予定である。

臨床検査技師、看護師、薬剤師のみならず、心電図の判読を苦手に行っている若手医師にも聴講を是非お勧めしたい。



会場

札幌コンベンションセンター
1階 第3会場



〒003-0006
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

地下鉄南北線 ▶ 「東札幌駅」
1番出口より徒歩約8分